

年号が平成から令和にかわり、昨年夏の猛暑高温による稲作の品質低下と、秋の台風19号による大雨と河川の氾濫被害、そして年が変わっての経験したことのない暖冬少雪で雪国新潟の各スキー場での営業不振・・・

昨年末に中国で最初の感染者がでた新型コロナウイルスでしたが、たちまち世界中に拡散し国内でも感染者が増える中、政府では学校の一斉休校や3密を避けるため不用の外出自粛を要請したり各種イベントの中止や事業所の営業休止要請を行っています。全世界中が楽しみにしていたオリンピックも延期されてしまいました。更に政府では、緊急事態宣言を発したり、経済対策として国民全員に一律10万円を支給する等対策を取っていますが中々終息の兆しも見えない状況にあります。

そんな厳しい状況下にあります、今年も美味しいコシヒカリ作りを目指し、春の農作業が始まりました。しかし前述しましたように、今年の冬は山間地、平野地域も含め、経験したことのない少雪だったことから水不足が心配されています。

今年最高積雪50cmの圃場



スタッフ全員で種籾播き



苗育苗ビニールハウスの組立て



例年の冬は1.5～2.5m積もる雪も最高でも0.5m程しか積もらなかったことから雪解けも早く春の農作業がスムーズに進むと思われていましたが、3月～4月になっても10cm程の降雪と冷たい雨の日がつづき圃場が乾燥しなく肥料播きや耕耘が遅れてしまいました。それでもハウス内の苗が順調に生育し5月中旬の田植えには十分間に合うように育っています。

苗にHB-101 散布作業



新規導入した畦塗り機



トラクターによる畦塗り作業



昨年まで、バックホーと人力で行ってきた、畦塗り作業でしたがトラクターに取り付け作業の出来る専用の畦塗り機を導入したことから春一番に行う畦塗り作業が楽になりました。

昨年の夏に作成したお米のPRアートでしたが、春に火入れをし再度MINERARU肝太米のPRをしてもらうこととしましたが、思ったより綺麗に残った文字を散歩やジョギングで通行される方々からも好評をいただいています。

火入れによるMINERARU肝太米アート



新型コロナウイルスの感染が早期終息し、一日も早く正常な生活が出来ることと、昨年のような異常気候がつづかないよう祈りつつ、今年も皆様に美味しいコシヒカリ「ミネラル肝太米」をお届け出来るよう農園スタッフ全員で頑張りたいと思っています。

発行者: 〒944-0023 新潟県妙高市西条755

妙高西条農園長 池田博子

☎ 0255-72-3497 fax 0255-72-2908

URL: <http://www.kanta.jp> E-mail: ikedata@kanta.jp

2020みどりとふれあうフェスティバルの開催中止について

今年も5月9日(土)～10日(日)東京都日比谷公園にて開催が予定されていた恒例のイベントでしたが新型コロナウイルスの感染対策の関係で中止が決定されました。

昨年(2019.5.11～12)の日本メグスリノキ愛好会・有限会社肝太ブースの状況



今年も皆様にお会い出来ることを楽しみに、色々と準備をしてきましたが、中止が決定されたことは、誠に残念です。これも新型コロナウイルスの感染防止のためなら仕方ないことかと思っています。

スタッフ一同、来年は日比谷公園にて元気な姿でお会い出来ますよう楽しみにしています。

